

メタ・プラットフォームズ (旧フェイスブック) (米国、SNS)

Meta Platforms, Inc. (ティッカー: FB、大和コード: A2818) <http://investor.fb.com>

決算期	売上高	純利益
20.12	85,965 百万ドル	29,146 百万ドル
21.12 予	117,650 (+37%)	40,303 (+38%)
22.12 予	140,048 (+19%)	41,018 (+2%)
23.12 予	165,654 (+18%)	48,329 (+18%)

※予想はリフィニティブ集計のアナリストコンセンサス。

株価・為替情報(1/18時点)			
株価	318.15ドル	1ドル = 114.61 円	
時価総額	8,850 億ドル		
予想EPS(21.12)	13.90 ドル	予想PER(21.12)	22.9 倍
予想EPS(22.12)	14.21 ドル	予想PER(22.12)	22.4 倍

会社概要

12 年 5 月に上場した世界最大のソーシャル・ネットワーキング・サービス。04 年に CEO のマーク・ザッカーバーグ氏らが創業して以来、世界各国で急速に会員数を伸ばしてきており、同社のサービス群（「フェイスブック」、「インスタグラム」、「ワッツアップ」、「メッセンジャー」）の月次稼働会員数は 35.8 億人（2021 年 9 月末）と発表されている。21 年 10 月に『フェイスブック』から現社名に変更している。

iOS 仕様変更、物流停滞などの影響で単価上昇ペースが鈍化

広告数量：9%増、広告単価：22%増

21 年 7-9 月期 (21Q3)実績は、前年同期比 35%増収、30%営業増益。売上高の増分を分解すると数量：+9%（前四半期+6%）、単価：+22%（同+47%）と引き続き単価上昇が牽引する形となっているが、数量増が加速し、単価上昇は減速している。iOS の仕様変更や物流停滞に伴う E コマース広告出稿需要の減退、東南アジアにおける感染再拡大、及びロックダウンなどが、単価上昇が抑制された要因として挙げられている。

会員数拡大ペースの鈍化幅は縮小

フェイスブック単体の MAU は 29.1 億人（同 6%増）、前四半期（同 7%増）より伸び率が鈍化したものの、鈍化幅は最低限に留まっている。広告 ARPU は 9.74 ドル（同 25%増）と前四半期の+44%から大幅に鈍化、全地域で減速した。上述のように複数の要因によって誘引されている。

※MAU (Monthly active user)：月次稼働会員数

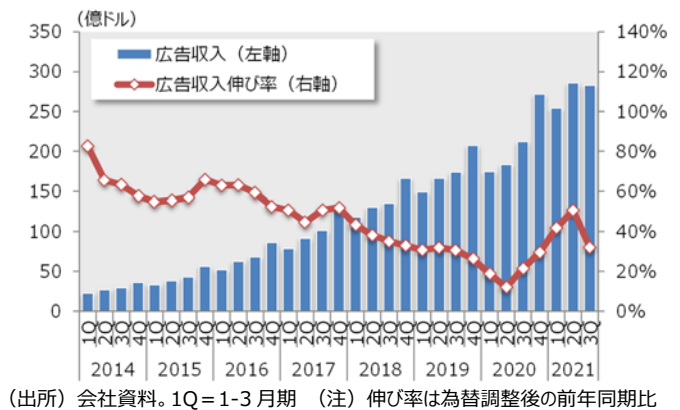
※DAU (Daily active user)：日次稼働会員数

※ARPU (Average revenue per user)：ユーザー一人あたりの売上高

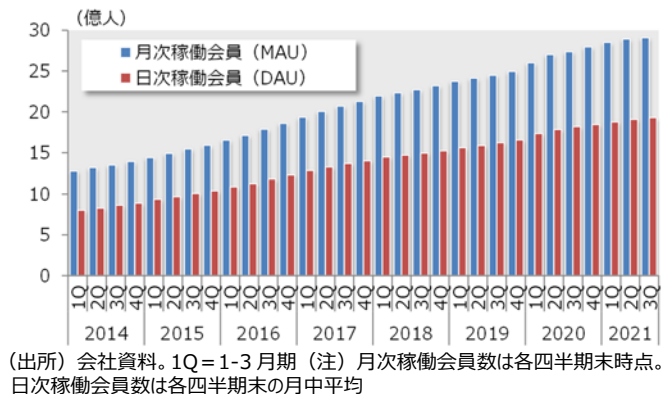
需要、及び単価は遅からず戻ると考える

印象はニュートラル。単価上昇の鈍化は過日のスナップチャットの決算で織り込まれており、iOS 仕様変更の影響は想定していたよりも軽微で収まったとの印象。むしろユーザー動向は想定より良化している。冷静にみればオンライン広告の代替手段はなく、遠からず需要、及び単価が戻ると考えている。また大きく増額された自社株買いの額も株価をサポートすると考える。今後は iOS 仕様変更の影響がある程度判明したことで、物流停滞の影響の方に注目が集まるとみる。徐々に解消に向かっていているという記事も散見されるようになってきており、続報を注視したい。(SF 田中 聡)

① 広告収入、増収率の推移



② フェイスブック稼働会員数の推移



株価推移 (週足)



お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

手数料等およびリスクについて

- 株式等の売買等にあたっては、「ダイワ・コンサルティング」コースの店舗（支店担当者）経由で国内委託取引を行なう場合、約定代金に対して最大 1.26500%（但し、最低 2,750 円）の委託手数料（税込）が必要となります。また、外国株式等の外国取引にあたっては約定代金に対して最大 0.99000%の国内取次手数料（税込）に加え、現地情勢等に応じて決定される現地手数料および税金等が必要となります。
- 株式等の売買等にあたっては、価格等の変動（裏付け資産の価格や収益力の変動を含みます）による損失が生じるおそれがあります。また、外国株式等の売買等にあたっては価格変動のほか、為替相場の変動等による損失が生じるおそれがあります。
- 信用取引を行なうにあたっては、売買代金の 30%以上で、かつ 30 万円以上の委託保証金が事前に必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行なうことができることから、損失の額が差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。
- 債券を募集・売出し等により、又は当社との相対取引により売買する場合は、その対価（購入対価・売却対価）のみを受払いいただきます。円貨建て債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失が生じるおそれがあります。外貨建て債券は、金利水準の変動に加え、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、債券の発行者または元利金の支払いを保証する者の財務状況等の変化、およびそれらに関する外部評価の変化等により、損失が生じるおそれがあります。
- 投資信託をお取引していただく際に、銘柄ごとに設定された購入時手数料および運用管理費用（信託報酬）等の諸経費、等をご負担いただきます。また、各商品等には価格の変動等による損失が生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

- 取引コースや商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、等をよくお読みください。
- 外国株式、外国債券の銘柄には、我が国の金融商品取引法に基づく企業内容の開示が行なわれていないものもあります。

商号等 : 大和証券株式会社 / 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号
 加入協会 : 日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、
 一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会

【保有株式等について】

大和証券は、このレポートに記載された会社が発行する株券等を保有し、売買し、または今後売買することがあります。大和証券グループが、株式等を合計 5%超保有しているとして大量保有報告を行なっている会社は以下の通りです。（2021 年 12 月 31 日現在）

コムシスホールディングス(1721) サンケイリアルエステート投資法人(2972) 日本アコモデーションファンド投資法人(3226) 森ヒルズリート投資法人(3234) サムティ(3244) ファンドクリエーショングループ(3266) アドバンス・レジデンス投資法人(3269) ケネディクス・レジデンシャル・ネクス投資法人(3278) GLP投資法人(3281) コンフォリア・レジデンシャル投資法人(3282) 日本リート投資法人(3296) トーセイ・リート投資法人(3451) ケネディクス商業リート投資法人(3453) ヘルスケア&メディカル投資法人(3455) サムティ・レジデンシャル投資法人(3459) ラサールロジポート投資法人(3466) 三井不動産ロジスティクスパーク投資法人(3471) ティーケービー(3479) 三菱地所物流リート投資法人(3481) ザイマックス・リート投資法人(3488) データセクション(3905) ENECHANGE(4169) オンコセラピー・サイエンス(4564) ダイト(4577) レナサイエンス(4889) 東邦亜鉛(5707) TDK(6762) アドバンテスト(6857) 太陽誘電(6976) アストマックス(7162) GMOフィナンシャルホールディングス(7177) グッドスピード(7676) クレディセゾン(8253) マネーパートナーズグループ(8732) ジャパンリアルエステイト投資法人(8952) 日本都市ファンド投資法人(8953) グローバル・ワン不動産投資法人(8958) ユナイテッド・アーバン投資法人(8960) インヴィンシブル投資法人(8963) ケネディクス・オフィス投資法人(8972) 大和証券オフィス投資法人(8976) 大和証券リビング投資法人(8986) ジャパンエクセレント投資法人(8987) 三井倉庫ホールディングス(9302) 帝国ホテル(9708) ファーストリテイリング(9983)（銘柄コード順）

【主幹事を担当した会社について】

大和証券は、2021 年 1 月以降下記の銘柄に関する募集・売出し（普通社債を除く）にあたり主幹事会社を担当しています。

住友林業(1911) ライフドリンクカンパニー(2585) サンケイリアルエステート投資法人(2972) SOSiLA物流リート投資法人(2979) 東海リート投資法人(2989) ヒューリック(3003) 日東紡績(3110) アクティブ・プロパティーズ投資法人(3279) コンフォリア・レジデンシャル投資法人(3282) Oneリート投資法人(3290) イオンリート投資法人(3292) ヒューリックリート投資法人(3295) クリエイト・レストランツ・ホールディングス(3387) ケネディクス商業リート投資法人(3453) サムティ・レジデンシャル投資法人(3459) ケイアイスター不動産(3465) 三井不動産ロジスティクスパーク投資法人(3471) 三菱地所物流リート投資法人(3481) Sun Asterisk(4053) ココナラ(4176) i-plug(4177) ワンダープラネット(4199) タキロンシーアイ(4215) 恵和(4251) THECOO(4255) クイック(4318) モビリス(4370) コアコンセプト・テクノロジー(4371) Photosynth(4379) フレクト(4414) JDSC(4418) Finatextホールディングス(4419) Chatwork(4448) マクアケ(4479) 早稲田アカデミー(4718) アクシーシア(4936) テスホールディングス(5074) 日本郵政(6178) ルネサスエレクトロニクス(6723) アンビスホールディングス(7071) ウェルスナビ(7342) デコルテ・ホールディングス(7372) ネットプロテクションズホールディングス(7383) タカショー(7590) 幸和製作所(7807) 日本ビルファンド投資法人(8951) フロンティア不動産投資法人(8964) 平和不動産リート投資法人(8966) 大和ハウスリート投資法人(8984) 大和証券リビング投資法人(8986) AB&Company(9251) 株式会社学研ホールディングス(9470) 福井コンピュータホールディングス(9790)（銘柄コード順）

本資料は、投資の参考となる情報提供のみを目的としたものです。投資に関する決定は、銘柄選定を含め最終的にはご自身の判断でなさいようお願い申し上げます。本資料は、当社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。